

履修のルールと評価基準について 【重要】

- ◆ 樋口が2022年度前期に担当するすべての授業、ゼミについて、単位取得の必要条件は次の2点です。必要条件ですので、以下のすべてを満たしても、単位取得が保証されるわけではありません。基本的に例外はありませんので、内容を十分理解したうえで履修を行って下さい。

① 13回以上の出席と行動課題の提出：

- ・ 履修登録期間を含め、**13回の出席**がなければ「不可」になります。
- ・ 4か月間の履修期間中には、不慮の事故・病気・人間関係などの理由で欠席せざるをえないことが起こり得ます。その時のために常に余裕を持って出席してください。例外として、大学が認めた公欠（感染症、忌引、裁判員）に関しては、公欠届と課題の提出があれば出席扱いとします。登録調整期間中の欠席（未登録を含む）、病欠、クラブ活動の遠征などは欠席扱いです。

② レポートの提出：

- ・ 指定されたレポートの提出がなければ、単位は取得できません。
- ・ レポートは、科目によって最大3回提出が求められます。
- ・ 期限外提出は、その内容がどれほど良くても「C」が評価の上限となります。
- ・ レポートの提出と、私から学生への返信はメールによります。
- ・ レポートの提出は、Wordなどのファイルを添付せず、テキストを直接メールに貼り付けて送付して下さい。またレポートに関するメールのやりとりは、それまでの内容がわかるように課題ごとに「返信」の形で送付して下さい。

◆ レポートの評価基準に関しては以下を御参考下さい。

レポートは、その内容のみならず、やりとりの全てが評価対象です。人に文章を送るとき、相手からみて、徹底的にわかりやすく、読みやすい文章を送る心遣いは、とても大切な人間力の一つです。提出時の科目名、提出者の名前と学籍番号、課題が出された日付はもちろん、読みやすい字体、文章の意味のまとまりごとの改行、論旨の明確さなど、それがどれだけ面倒でも、丁寧に、相手の気持ちと立場に立ってレポートを作成してください。

私が皆さんと接することの目的は、皆さんが、①自分の力で深く思考すること、②自分の内なる動機に基づいた行動を通じて自分をよりよく変えてゆくこと、③人の役に立つことで自分の人生を更に豊かにすること、の手助けのためです。この目的に沿って、以下が重要な評価基準となっています。

- ・ **第一に、理解と思考の深さ**： レポートであれ、授業であれ、課題であれ、理解が深くなければ、深い思考は難しいでしょう。また、深い思考が深い理解を助けます。
- ・ **第二に、あなたらしさ・個性**： あなた独自の思考、あなたの葛藤、あなたの言葉、あなたらしさ、間違い、勘違い、行き過ぎ、失敗も含め、はっきりした個性が伝わる内容であれば、高い評価となります。常識的な、「正しい」意見である必要はありません。また、私の意見に賛同する必要はまったくありません。むしろ激しく反対する内容の方が、好ましくらいです。
- ・ **第三に、勇気ある行動**： 私は、学ぶということは、行動することだと思っています。どれだけ知識を獲得しても、行動しなければ学んでいないことに等しく、人生に何のインパクトも生じません。成功した行動、失敗した行動、いずれにおいてもみなさんが行動によって学びを表現することで、評価が上がります。みなさんの回答に間違いはありません。行動の「パワー」を評価します。
勇気とは、例えば：人に「助けて」と告白すること、人に対してNOということ、失敗する覚悟で挑戦すること、恥をかく覚悟で自分を人目に晒すこと、最も気まずい相手と正直に向き合うこと、自分の恐れを認めること、カッコつけていると思われても正しいことを貫くこと、言いにくいことをごまかさずに正直に伝えること、自分の気持ちをまっすぐに伝えること……。言葉を変えれば、カッコ悪い自分に胸を張ること、自分のことを社会に対して無防備(vulnerable)に晒す覚悟のことです。なぜならば、価値のあることのために無防備に行動することこそが、最も勇気ある生き方だからです。
- ・ **第四に、人の役に立つこと、そして幸せであること**： 行動することの意味は他人と自分を幸福にするということでしょう。人を幸福にしない行動は意味を持ちませんし、自分が幸福でなければ人を幸せにすることもできません。「やらされている」感覚より「楽しんでやる」感覚を評価します。

◆ 課題図書、関連資料、期末レポートの内容などはすべて、manaba にアップします。授業がシラバス通りに進行するとは限りません。関連情報のアップは、授業終了後数日を要することがあります。

樋口耕太郎 (ひぐちこうたろう) 研究室：3号館 505号室 携帯電話：090.1428.9185

ウェブサイト (トリニティアップデート)： www.trinityinc.jp/updated

メールアドレス： higuchi@ + 沖大共通ドメイン (Okinawa-u.ac.jp)

メール、manaba、フェイスブックなどからの連絡はいつでも構いません。携帯電話は午後からが繋がります。

Facebook： <https://www.facebook.com/kotaro.higuchi> (友人申請をくれる学生には、無条件で承認します。私から申請することはありません。教員からの申請は断りにくいですからね。)

2021年9月揭示